



平成 29 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 相模ゴム工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大跡一郎
(コード番号 5194 東証第 2 部)
問合せ先 管理本部本部長 吉田邦夫
(TEL. 046-221-2311)

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 11 月 11 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間における営業外費用（為替差損）の計上についても下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成 29 年 3 月期通期 連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 5,600	百万円 1,300	百万円 1,000	百万円 650	円 銭 59.82
今 回 修 正 予 想 (B)	5,800	1,600	1,300	850	78.23
増 減 額 (B-A)	200	300	300	200	—
増 減 率 (%)	3.6	23.1	30.0	30.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	4,850	619	534	317	29.19

修正の理由

ヘルスケア事業において主力商品であるポリウレタン製コンドーム・サガミオリジナル 0.01 のセールス・ミックスが上昇し、サガミオリジナル 0.02 も堅調なことから、当第 3 四半期連結累計期間における当社グループの業績実績及び業績動向を踏まえ、平成 28 年 11 月 11 日に発表いたしました通期連結業績予想を修正いたします。

なお、上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

2. 営業外費用（為替差損）の内容

昨今の為替相場の変動により、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間において、為替差損 3 億 14 百万円を営業外費用に計上しました。

なお、上記金額は平成 29 年 3 月期第 3 四半期末時点での為替相場によるものであり、今後の為替相場により為替差損益の金額は変動いたします。

以 上